

町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を尊び活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- きまりを守り人の和なごむまち徳地を築きましょう

No. 328

発行 徳地町

編集 徳地町企画室

印刷 今澄印刷

毎月5日発行



▲成人式で自己紹介

自分の名前に責任を持つ

1月15日、今年20歳を迎える若人約90人が山村開発センターに集まって、成人式が行われました。式の合間を利用して「これからは大人として、自分の名前に責任を持って堂々と言えるように」と、一人一人が自己紹介をし、青年らしい若さあふれるユニークな紹介で、緊張ぎみだった式場はなごやかな雰囲気につつまれました。(成人式の関連記事は4～5ページに掲載しています)

主な内容

- ②……昭和58年度分 税の申告相談
- ③……盛大に挙行徳地町消防出初式・国保一口メモ
- ④⑤……20代の出発の日(成人式・はたちの声)
- ⑥……徳地ふるさと学習の紹介(学校教育だより) 環境衛生推進協議会にご理解とご協力を
- ⑦……写真だより・国民年金シリーズ
- ⑧……肥満の追放を(保健婦コーナー)・成人健康相談の開設
- ⑨⑩……お知らせ・文芸など

町県民税申告受付相談日程表

月日	曜	地区	場 所	時 間	該 当 地 区
2.16	水	中	中 公 民 館	9:30~12:00	上角、駒、安養地、山の奥
			中生活改善センター	13:00~14:30	中上、下中
			慈 眼 寺	15:00~16:00	遠内
17	木	島地	上 村 集 会 所	10:30~12:00	上村、西畑
			〃	13:00~14:30	蔵場、西村
			山 畑 公 会 堂	15:00~16:00	大野、中畑、下畑、白谷
18	金	島地	島 地 公 民 館	9:00~10:30	大町、石曾根、中村、浅木
			〃	10:30~12:00	矢井、下畑屋、大久保、杜出ノ木
			〃	13:30~15:30	上市、中市、下市、島地団地
19	土	島地	藤木老人憩の家	9:00~10:00	立石、小河内
			〃	10:00~11:30	上藤木、中藤木、下藤木
21	月	出雲	中央公民館 御所野分館	9:30~11:30	中河内、中屋敷、茂知木 御所野、深谷
			八坂 引谷生活改善センター	13:30~15:00	瀬戸原、夏焼上・中・下 戸称、中村上・中・下
22	火	八坂	船路生活改善センター	9:00~10:00	屋敷、岡方、御馬、上河内
			〃	10:00~12:00	下庄、中央上、中央中
			〃	13:30~14:30	大月、船東、中央下
23	水	全町	山村開発センター	9:30~15:00	(所得税、確定申告受付相談)
24	木	全町	〃	9:00~15:00	() (資産所得)
25	金	全町	〃	9:00~15:00	() ()
26	土	八坂	三谷生活改善センター	9:30~11:30	梶畑、桃木、羽高、奥谷、神原、奈良原、木地屋
			八 坂 公 民 館	9:00~10:30	川口上、川口下、刈干、三谷川団地
			〃	10:30~11:30	上八坂上・下、三谷川上・中・下
28	月	八坂	〃	13:00~14:00	野々井、国木、柴垣
			〃	14:00~15:30	下八坂上、下八坂中、下八坂下
			〃	9:00~12:00	西大津、徳行、土井 樋ノ口、麻生、野尻
3.1	火	出雲	中央公民館 岸見分館	9:00~15:00	(所得税、確定申告受付相談) (農業所得対象)
2	水	全町	山村開発センター	9:00~15:00	()
3	木	全町	〃	9:00~15:00	()
4	金	全町	〃	9:00~15:00	()
7	月	柚野	柚木老人憩の家	9:30~11:00	柚木、高巣、小刈、大土路
			柚木生活改善センター	13:00~15:00	川上、猿岡、中野、刀迫、大内谷
8	火	柚野	藤野公民館	9:30~11:00	上野谷、中村、下野谷、北谷
			柚野公民館	13:00~15:00	羽、横山、笹ヶ池、祖父、出合
9	水	出雲	伊賀地多目的集会所	9:30~11:30	沖の原西・東、志手原、古森、深尾
			〃	13:00~15:00	船瀬上中下、新田上下、二の宮、岡作
10	木	出雲	山村開発センター	9:00~11:30	才契、上市、市、片山、才谷、岡、旭 伏野上・下、須路上・下、中村
			〃	〃	〃
			山村開発センター	13:00~15:00	堀、本町、西川 堀砂、上任方、下任方

※資産所得のある方へ一徳地町で申告相談のできる日は2月24日、25日の2日間、場所は山村開発センターです。

昭和58年度分

税の申告相談

2月16日から3月15日まで

昭和五十八年度分の町県民税・所得税の申告受け付けが、別表の日程で行われます。該当される人は、期間中に必ず申告を済ませましょう。(税務課でも受け付けています)

- 町県民税
- 1 申告の必要な人
 - 1 昭和五十八年一月一日現在徳地町内に住所のある人で、五十七年中に営業、農業、その他の事業配当、不動産、退職金などの所得のある人。
 - 2 給与のほかに、地代、家賃、配当など給与以外の所得のある人。
 - 3 給与所得者でも日給等で働いて勤務先の事業主等から、給与支払報告書が、町長あてに提出されていない人。
 - 4 五十七年中に退職した人。
 - 5 給与所得者で、雑損控除、医療費控除などを受けようとする人。

提出されている人。
2 所得税の確定申告書を提出される人。
◎申告に必要なもの
申告書と印鑑・五十七年中の収入および支出が明らかにできるもの(給与明細書、収支計算書、現金出納帳、売掛帳など)・雑損控除を受ける人は「被害を受けた住宅家財の明細書」・医療費控除を受ける人は「支払った医療費の領収明細書」・生命保険料控除のある人は「保険料が一契約九千円を超えるものの証明書」・損害保険料控除のある人は「支払保険料の証明書」・その他申告に必要と思われる書類、なお、国税税および国民年金掛金の控除を受けられる人は、昭和五十七年一月一日から十二月三十一日までに支払った

領収書または税務課発行の支払確認書を必ず持参してください。
所得税・贈与税
所得税の確定申告は二月十六日から、贈与税の申告は二月一日から始まります。申告期限はどちらも三月十五日までです。
◎確定申告を
しなければならぬ人
○一般の人 商業、工業、医業、農業、漁業などを営んでいる人。
地代、家賃、配当、不動産の売却などの所得のある人
五十七年中の各種の所得金額の合計額が、基礎控除(二十九万円)配当者控除(二十九万円)扶養控除(一人当たり二十九万円)その他の所得控除の合計額を超える人は必ず申告しなければなりません。
※昨年、新しく開業された人や昨

正しい確定申告を
お早めに
2月16日〜3月15日

○日時場所 三月四日午前九時〜午後四時 徳地町商工会
無料相談日(徳地地区)
中国税理士会防府支部では、確定申告期間中、無料相談を実施します。ご利用ください。

年まで申告義務のなかった人は、もう一度所得を確かめてみてください。
(参考) 五十七年分の所得金額が、次の額を超える場合には申告が必要です。
・ 独身者の場合……二十九万円
・ 夫婦者の場合……五十八万円
・ 夫婦と子供一人の場合……八十七万円
・ 夫婦と子供二人の場合……百十六万円
・ 夫婦と子供三人の場合……百四十五万円
なお、社会保険料控除、生命保険料控除、損害保険料控除および事業専従者控除があれば、さらにこの金額に上積みとなります。
○サラリーマン サラリーマン(給与所得者)の所得税は、年末調整によって、精算されるのが普通であり、確定申告の必要はありません。しかし、次のような人は申告しなければなりません。
◎給与の年収が二十万円を超える人
◎給与以外の所得が二十万円を超える人
◎二カ所以上から給与をもらっている人
◎税理士による無料相談



▲中央小で盛大に式典を挙げる



▲山村開発センター入口で観閲式



▲一斉放水 (堀西川附近)

盛大に挙行

徳地町消防出初式

昭和五十八年の新春を飾る徳地町消防出初式が、一月五日午前九時三十分、中央小学校を式場に団員二百六十五人、婦人消防クラブ員三十人、消防車(積載車を含む)二十五台が参加して盛大に挙行されました。

式では、町長の式辞に続き団長の訓示、優良消防団員の表彰、来賓の祝辞などがあり、式後、中央小グラウンドに整列し服装、機械器具の点検のあと雨の中堂々の分列行進にうつり、山村開発センター入口で観閲を受け、堀商店街をパレードして堀西川附近の佐波川左岸において一斉放水が行われました。

なお、表彰されたかたがたは次のとおりです。(敬称略)

- 山口県消防協会長表彰
- 優良消防団員(功績章)
 - 金子朋文・吉鹿享・藤本成美・田中善市
- 永年勤続消防団員
 - (三十五年) 浴口恵好・弘中公之・藤本乙男・藤村森人・木村文男
 - (三十年) 吉松英裕・室茂生
 - (二十五年) 吉鹿享・上野孝夫
 - ・渡辺守・原田保・河野武利
 - (二十年) 吉松昭正・渡辺友之
 - ・藤本成美・湯桶幸昌・石田肇
 - ・田中正弘・堀田久・山本信男・安田文男
 - (十五年) 中島文則・岸本寿治
 - ・吉松一従・斉藤明信・松原義秀
 - ・藤本和安
- 退職消防団員感謝状
 - 松田義人・斉藤脩・山下定男

春の全国火災予防運動

2月28日～3月13日
火災の発生しやすい気候となります。家庭で、山仕事で、火の取り扱いには注意しましょう。

火の用心 心で用心 目で用心 ●山火事をなくしてさすく豊かな緑

- 吉松和夫・河野享・村田芳雄・三戸基文・牛見博美

- 町長表彰
- 優良消防団員
 - (功労章) 浴口恵好
 - (功績章) 杉井嘉正・重田尚徳
- ・吉松昭正・藤本乙男・河村信

一口メモ

国保税を

よろしく

国保税の納入は被保険者の義務です。必ず納期を守って納めましょう。

◎納税の義務

国民健康保険は、わたしたちの納める保険税と、国からの補助金とによって賄われ、運営されています。

徳地町の国保が健全に運営されていくには、保険税納入はわたしたちに課せられた義務だといえます。

国保税は、医療保険の相互扶助というたてまえから公平に負担するために、世帯の生活能力やその世帯に属する被保険者の数に応じて賦課されます。

◎国保税を納めない

期限までに国保税を納めない、延滞金が増加されます。また、督促を受け、その指定された日までに完納しないと、強制的な処分を受けることにもなります。

◎税金が安くなる

国保税として納めた税額は、社会保険料控除として所得税計算の際、所得から控除されます。したがって、税金も少なくなります。二月は、国保税の最終納期です。未納の方はなるべく早目に納めてください。



▲井上町長の式辞

井上町長は、青年団主催の懇親会とダンスパーティーが行われ楽しい一日を過ごしました。

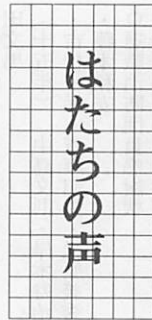
社会教育だより

20代の出発の日

成人式に87人が集う

一月十五日成人の日は、例年になく暖かい日となり、会場の山村開発センターは二十歳の門出を迎える若人で、いっそう華やかとなりました。
今年成人式を迎える若者は百四十七人、このうち八十七人が参加して、午前九時、多数の来賓が見守る中式典が始まりました。
式は、町長式辞、教育長あいさつ、来賓祝辞と続き、二十歳を代表して木村美保さん(柚野)が、「今日、この日から社会の一員となり、社会人としての責任と義務を与えられるが、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、社会奉仕の精神をもって一人でも多くの人々の幸せのために尽くしていきたい」と答辞を述べ式を閉じました。

▼成人を代表して答辞を述べる木村さん



成人式を迎えて



申 藤 修一

今日は、私たちのためにお祝いくださいまして誠にありがとうございます。二十歳、それは私の少年時代からの夢でありあこがれでした。二十歳になれば、自由なことができません。二十歳になれば、選挙権を持

つことができると。しかし、中学・高校・大学と二十歳に近づくにつれ、自由は与えられるだけの責任を伴うことを知り、選挙権は、日本の政治、世界の政治を動かす人類の将来を左右する重大な権利であり、義務であることを理解できるようにになりました。

そして今日、成人式を迎えることができました。うれしきとともに、私をここまで育ててくれた両親・諸先生方・先輩・地域の方々そして、いつも温かく迎え入れてくれた徳地の自然に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは、一人前の大人として責任や義務をどう実行していくか、大変不安であるとともに楽しみでもありません。

昨年は、明るい話題の少ない年でした。世界的不況、日米経済摩擦、青少年の非行の増加など、内外において深刻な問題が山積されています。

こうした時代であればこそ、私たちは自らを鍛え、強い精神力と高いモラルを持ち、自分の目標を指し着実に力強く歩んで行く、りっぱな社会人でありたいと思います。

成人式を迎えたとはいえ、まだまだ未熟な私たちの前途には、幾多の困難が待ち構えていると思いますが、時には温かく、また、厳しくご指導くださいますようお願いいたします。



巣立ち



島地 賀直美

希望に満ちた一九八三年の新春、今日ここにこうして成人の日を迎えることができましたことを大変うれしく思います。これも私を育ててくれた母、温かく見守ってくださった先生方をはじめ、先輩方、友人、そして地域の方々のおかげにほかなりません。

現在、私は看護専門学校に在学しています。全寮制のため親もとを離れ団体生活を送っています。初めは、ただ一生懸命過ごしたという感じで、あっという間に九カ月が過ぎていきました。初めて親もとを離れて、親のありがたさ、家の温かさを改めてしみじみ感じました。今まで一人前の顔をして、親に干渉されることをいやがったりしてきました。が、実はそれは、ただ親に甘えていたにすぎません。

親の温かい手の中で、自由気ままに走り回っていたのです。二十歳になろうとしている現在も、学生であるためか、まだまだ甘えることしかしていません。今日こうして成人の日を迎えたのですから、親の手の中から「巣立ち」の努力をしていこうと思います。

昨年の十月、初めて病棟実習に出ました。三日間だけでしたが、病棟の雰囲気慣れる程度で終わってしまいました。が、学んだことは多くあります。社会人の一人

地区別成人者数

地区	男	女	計
串島	10	6	16
出雲	16	16	32
八坂	21	29	50
柚野	13	22	35
計	7	7	14
計	67	80	147

として自分の行動、役目に責任を持つこと。そして、講義でよく言う「人間性」"思いやり"ということを考えさせられました。そこで自分自身を成長させるよう努力しようと思ったのですが、何から始めたらよいのか分かりません。そうした迷いの中にあるまま、看護学生にとって大きな意味を持つ戴帽式を迎えました。こんな私にとつて戴帽式は、うれしき以上にキヤップの重さを感じました。その何かをしたいの"何か"を見つけたことができたのは、戴帽式より一ヵ月後の学校祭でのことでした。

ある有名な先生(看護婦)を招いての特別講演がありました。その講演の中でこんな話をされました。「猫を飼っているのだが、ある日汚らしい他の猫が迷い込んできた。その猫も飼うことにしたのだが、汚らしいのでつい手抜きの手話をしていた。そのとき主人に『その二匹の猫はどこが違うのか。そんなことでは猫がなつくはずがない』と言われた。看護婦の仕事は汚いと言われている。その看護婦である自分が、この猫から逃げ

ていたらとうてい看護婦の仕事が果たせるわけがない」ということでした。それ以来、先生は公衆便所などでも使用したとき、汚れていたらだれもが気持ちよく使用できるようにと、ふいて出られるそうです。他にも気がついたことは、そのままにせず即実行に移されるようです。

この話を聞いたとき私は自分を省みました。話を聞いてみると簡単そうですが、本当にその場になつたらと考えてみますと、行動に移すことは難しいようです。しかし、それを実行することができたら、心からケアができる看護婦になれると思います。本当に患者さんを思いやつた看護ができることでしょうか。まずは積極的に行動することから始めたいと思います。今まで温かい手の中で育ててくれた親に感謝しながら、自分の選んだ道をしつかり歩んでいこうと思います。

成人式に思うこと



八坂野 浩司 石

今日成人式を迎えて、私なりに感想を述べてみたいと思います。成人とは何か?...第一に社会人として厳しい先輩である大人たちの目が、容赦なく浴びせられるというところ。第二に、何事についても、自主的かつ独立して対応しなければならぬということではないでしょうか。

はじめに「厳しい先輩」と申しましたが、古来より若人に言われる言葉に「若いときの苦労は、買ってでもせよ」の名言どおり、厳しさはすべての角度から受け入れなくてはなりません。しかし、あくまでも卑屈になつてはいけなないと思います。なぜなら、それが自分を作り、かつ、発展するかなめであると思うからです。

私たちは、自らを正し、そこから生まれるよりよい意見を、自分の活動の舞台に進呈することこそ責務ではないでしょうか。私たちの使命の一つに、より明るい健全な地域づくりということが認識できれば、なおさらのことです。

二番目の「自主的かつ独立」ということは、激動なる八〇年代、不景気、内外において、情勢は変化しつづけます。また、身近においてもギャンブル等、いろいろ誘惑の多い現実の中で、いかに生きるかというところ、そこには先輩さへも適当な回答には困つてしまふのではないのでしょうか。そこでは、ただ先輩に頼るのではなく、自分から究明するという姿こそ、成人の成人たるゆえんではないでしょうか。

酒やタバコなど、いかなるときも自己の主体性を失わないということが大切ではないでしょうか。そこで、未来の日本の担い手として、広く世間を知り、かつ、その中の一員となつて、日本の平和と繁栄の一翼を担い、明日からの生活を、社会人として恥ずかしくない、また、若者として悔いのない生活を送るつもりです。

自分の道を開く



出雲 中村 博隆

最後に、今日私たちのために盛大な式を挙行していただき誠にありがとうございます。御来席の皆様方に厚くお礼申し上げます。なお、未熟者の私たちでございますが、これからもよろしくご指導をお願いします。

佐波川の清らかな流れのもと、今日よき日、ここをめたく成人式を迎えることができましたことを心からうれしく思います。この日を迎えることができたのは、両親をはじめとして家族・先生方・地域の人の温かい愛情があったからです。

私の好きな言葉に、高村光太郎の詩の一節があります。
 僕の前に道はない
 僕の後に道はある
 二十歳を迎えるにあたり、今一度考えてみたいと思います。今まで生まれてから、幼稚園、小学校、中学校へそして高校へと、自分の意志があつたとしても、それは、決められた道をただ歩んでいるに過ぎなかつたように思います。

今、私は大学で栄養学について学んでいます。この選択が、決められた道から何も無い所へ自分の道を作り、歩み始めた第一歩であつたと思います。人の生活に、衣食住とあります

が、その中でも食べることが第一だと思いました。食べなければ人は生きてゆけない、すべての活動エネルギーの源となるのが食べることです。しかし、現代社会は、経済成長時代も終わり、経済安定時代に突入し、目覚まし外食産業の発達、インスタント食品の発達で食は豊かになりました。なり過ぎたといつてもいいと思います。そこで栄養の問題が大切となつてきたのです。成人病、そしてこれからの日本が迎える高齢化社会における老人の食のとり方。その他栄養的問題を考え学んでゆきたいと思つています。そして少しでも社会のプラスになれたらよいと思つています。

私は、まだ栄養学について、ほんのかけらも自分のものとはしていません。これから三年間が、私の土台、基礎作りだと考えています。二十歳を迎えるという道により、社会の一員として道を歩み始めました。今から、自分が歩んでゆく道は、私の前にあるのではなく、栄養士としての道を自分の後に開いてゆくのです。二十歳という責任を胸の内に秘めて、これから頑張つてゆきたいと思つています。

私たちは、とても重要なときに大人へ仲間入りしたと思います。あと十七年すると二十一世紀の幕明けです。そのとき、社会の中堅として活躍しているのが私たちでなければならぬのです。二十一世紀を日本の世紀に、徳地町の世紀にしてゆかなければならないと思つています。



▲おじいさんのように上手につくれるかな? (57.12.18串中)

学校教育だより

老人の知恵を学ぶ

串中学校の実践から

徳地ふるさと学習の紹介 4

串中学校では「ゆとりの時間」を使って、縄ない・ぞうりづくり、わかざりづくりのふるさと学習を校区におられる老人を講師として行いました。

とくに、地区の老人クラブの全面的な協力をいただき、延べ三十八人の方々が学校へ出向かれ、終始熱心に指導されました。

「わら細工」を学習したあとの生徒アンケートを抜粋してみると次のような声が集まりました。

○「わら細工」をして、自分自身

にとつて、どのようなことがよかったですか。

●昔の生活の様子が自分でつくって見てだいぶ分った。●老人と親むむことができた。●使い捨て時代といわれる現代にこの学習をして物の大切さをもう一度考えさせられた。●昔の人の知恵と苦労がわかった。●ぞうり一つ作るのも大変だなあと思うし、お金を出せばすぐ手に入る靴などもっと大切に使わねばと思つた。

○指導された老人クラブの方に對してどう思いましたか。

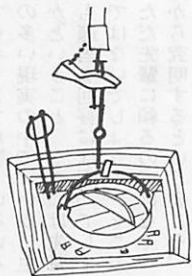
●何度も同じ事を聞いたりしたのに面倒くさがらずに教えてもらつてありがたかつた。●ぞうりをつくりながら昔の話をいろいろしてもらつて楽しかつた。●「六十年もやっていないから忘れた」とか言つておられたが細かい所もいねいに教えてもらった。

○昔の人と今の人の「暮らし・生活について」どう思いましたか。

●昔の人の生活の知恵と苦労に感心したし、もつと見習うべきところがたくさんあると思う。●今の人はお金で何でも買ひ、自分で自分の生活をつくらない、甘えてゐる。昔の人はたくましく思う。

●昔の人は自分の手でできるだけつくるといふ考え方を今の人は忘れてはならないと思う。

農山村の近代化、機械化によつてややもすると衰退しがちな伝統文化、古老の方々のひとりひとりが生活の中からつくり上げて来た生活の知恵・生ごまを「わら細工」を通して生徒たちに体験させること、また、老人と若者という世代の交流、ふれ合いの中で心豊かな生徒の育成を図ろうという串中学校でのふるさと学習の実践は大きな成果をあげてきております。



昭和58年度

新入学・中学

進学予定者

本年四月、小学校に入学する児童数、中学校に進学する生徒数は次のようになっています。(二月三十一日現在)

小学校	学校名	性別	計
小学校	中央小	男	27
	島地小	女	26
	串小		5
	八坂小		4
	三谷小		9
引谷小			3
			3
			0
小野小			6
		計	53

青少年の非行化防止のためにお互いに気をつけ合ひましょう
○車には必ずロック(鍵をかける)をしましょう
○車のキイ(鍵)の保管をよくしましょう

史上まれなわが国の高度経済成長と、石油社会といわれている私たちの生活は、ついに「使い捨ては美德なり」という考えや、拝金至上主義、自己中心のエゴの觀念が人々の心をむしばむようになりま

町当局、自治会、環境衛生推進協議会が協力し、一丸となって一斉回収清掃を実施し、大量のごみを処理しましたが、いまだに不法投棄が跡を絶たないのは誠に残念なことです。

うで、私たち町民も受益者の立場より、何か協力すべきものはないでしょうか。
さて、徳地町環境衛生推進協議会は、防府市環境協と、また全県的、全国的組織と連動して環境衛生、健康づくり運動の実践と宣伝に努めていますが、力足らず、十分の成果をあげていません。

寄稿

環境衛生推進協議会に

ご理解とご協力を

徳地町環境衛生推進協議会

会長 原田 春雄

道路わき、河川、溝、空地、草むら等には、空缶、空ビン、その他生活廃棄物が不法投棄されて、私たちの生活環境は著しく汚染されてまいりました。

ところで各家庭の廃棄物やし尿の終末処理には、町当局として多大の費用を支出しているようですが、昨今の不況、経済の低成長や国の行財政改革等の影響により、経費の負担は決して楽ではないよ

願わくは、全自治会が加入され、全町一丸となって、住みよい町づくりにまい進したいと念願してありますので、皆さま方のご理解とご協力をお願いいたします。



写真だより

交通安全のためにと カーブミラーを寄贈

昨年12月22日、徳地町農業協同組合と山口県共済連合会が、自賠責共済の余剰金の一部を交通安全のためにと、カーブミラー7基を町に寄贈され、同日、町役場応接室で、農協の岡崎常務理事から井上町長に目録が贈呈されました。

ゴミ収集場所に アイデア ⇒

ゴミ収集場所に置いてあるゴミ袋が、野犬やのら猫、カラスの被害に悩まされた島地中市部外では、資材を持ち寄り奉仕作業で、写真のようなりっぱな収集小屋を作りました。近隣の人や収集業者から非常に喜ばれています。(写真と文 島地 原田実さん提供)



こんなとき こんな年金



国民年金 シリーズ ④ 20歳になったら年金加入

日本に住んでいる人はすべて、いずれかの公的年金制度に加入し、老後や万一の事故に備えることが義務づけられています。

国民年金は、農林漁業、商工サービス業、自由業などで、従業者五人未満の事業所に働く人、無職の人、および、それらすべての奥さんや家族の人を対象にしており、二十歳から五十九歳まで加入しなければなりません。

厚生年金や共済組合などの加入者の奥さんや、昼間部の大学生も希望すれば加入でき、多くの人が加入しています。

加入していません。年金は老後の保障と考えがちですが、それだけではありません。若くして障害者になられたり、働き手である主人を亡くしたときの保障も重要です。

万一に備え国民年金には、障害年金・母子年金・準母子年金があります。しかし、これらの年金は、保険料をきちんと納めていないと受けられないことがあります。

二十歳になったら、他の年金制度に加入していない人は、国民年金に加入の手続きをしましょう。

保健婦コーナー

肥満の追放を

徳地町にも肥満の人が増えているようです。

おいしいものが街にあふれ、かつて比べ運動不足になってしまった結果でしょう。

アメリカでは「肥満者は重役になれない」という規則のある会社が増えているそうです。

その理由は、短命であることと、食欲という欲を制し、自分の体重をコントロールすることさえできない者に、会社をまかせられないと考えるからです。アメリカ人ら

しい合理的な考え方といえます。

「私は重役になるわけではないから、肥っていてもいい」なんて思っている人はいませんか？。人は皆家庭や社会の中で大事な役目を持っています。つまり、皆、重役なのです。

肥満の害には三つの点と考えられます。◎第一として、体重そのものによる弊害 人間の体は、標準体重を支え

るのにちょうどよくできています。標準体重を二十キロオーバーしている人は、トイレに行くときも、食事のときも、農作業中も、二十キロの荷物を背負っていることになり、心臓が肥大し、腰やひざが痛くなり息がはずんでくるのは当然でしょう。

◎第二としては、皮下脂肪が皮下にあるうちは、まだ体重による弊害だけですが、これが長く続くとだいに、脂肪が心臓や肝臓、血管などにつき、その働きがぶくぶり、血管は動脈硬化をおこしぼろぼろになったりします。

◎第三として、糖尿病になりやすく、また、高血圧などに悪い影響を及ぼします。

この三つの弊害のために、肥満の人は平均して短命です。

標準体重を二十キロもオーバーしているあなた——適度に体を動かし、食欲(男性の場合アルコール類が肥る原因になっている人が多い)を制して、ぜひ、今年こそ

健康的な標準体重をめざして頑張ってみませんか。個別のご相談においに歓迎いたします。

◎連絡先 役場衛生係保健婦まで (有線2341)

成人健康相談の開設

2月1日、老人保健法施行により、町では新しく「成人健康相談」を実施することになりました。3月に各地区で下記のとおり健康相談を開設いたしますので、皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽においでください。

- ◎内容…保健婦による健康相談(心身の健康に関する個別相談・希望により血圧測定、検尿等も実施)
- ◎対象…40歳以上の徳地町在住の人
- ◎料金…無料
- ◎日程

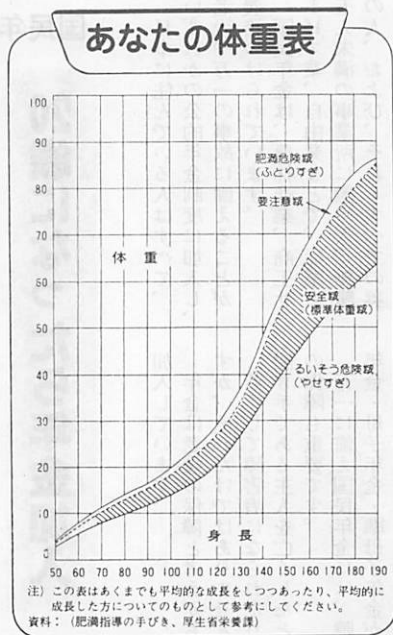
日	時	会場
3月1日(火)	午後1時30分～午後3時	袖野支所
14日(月)	同 上	八坂支所
18日(金)	同 上	串支所
24日(木)	同 上	島地支所
28日(月)	同 上	山村開発センター

※健康手帳をお持ちの方は持参してください。

定例母子健康相談

乳幼児の身体測定、離乳食や育児についての相談、妊娠、出産、産後の保健についての相談等、お気軽にどうぞ。

- ◎母子健康手帳をお持ちください。料金は無料です。
- ◎日程 上記成人健康相談の日程と同じ(日時・場所とも)です。





酒害相談の開催

防府・徳地地域精神衛生推進協議会では、酒害に悩む方やその家族に対しての相談を次のとおり開催いたします。

日時 二月二十七日 午前十時から正午まで
場所 防府市文化福祉会館三階四号室

問い合わせ 山口県防府保健所内 防府・徳地地域精神衛生推進協議会事務局

職業訓練生の募集

募集対象者 離職者・転職者等で新たな職業に就こうとする人。
応募手続 次の書類を公共職業安定所に提出してください。

●入校願・調書および健康診断書(用紙は公共職業安定所、職業訓練校、技能開発センターにあります)
選考 書類審査および面接によつて行います。

受付期間 (入校時期四月)
二月一日から三月十五日まで

面接日時 三月二十五日午前十時から
なお、四月入校のほか、六、七、八、十、一月入校の案内もあります。詳しいことは、防府市駅南町九の三三 防府公共職業安定所(電話防府2213855)へお尋ねください。

働きながら学ぼう
山口高等学校
通信制の生徒募集

通信制の生徒募集

普通科 修業年限四年以上で山口高等学校普通科の卒業資格が得られます。
衛生看護科 修業年限四年以上で山口高等学校衛生看護科の卒業資格が得られます。

特科 修業年限一年、希望する教科のみを履習します。卒業資格は与えられません。
なお、生徒は岩国商業高校東分校、柳井商業高校、徳山高校、防府商業高校、山口高校、宇部中央高校、下関西高校、萩商業高校のうち希望する学校で授業が受けられます。

入学資格
中学校卒業者、または、これと同等以上の学力を有すると認められる者、ただし、衛生看護科志願者は、本校と技能連携している看護婦養成施設の生徒であること。

願書締切

昭和五十八年四月十五日・詳細は百二十円切手を同封のうえ 753 山口市糸米一丁目 山口高等学校通信制にお問い合わせください。(電話山口2218511)

県身体障害者福祉センター

入所訓練生の募集

募集人員

入所約三十人 通所約五人

募集期間

三月二十六日まで(ただし、必要な人については年間を通じて随時入所できます)

入所資格

- 1 入所対象者は、肢体不自由者で(上肢、下肢、体幹機能の障害)
 - 2 常時介護を必要としない人
 - 3 身体障害者手帳を有する人
 - 4 伝染性の疾病を有しない人
 - 5 十五歳以上の人
- に該当する人です。

入所期間

原則として一年間ですが、入所者各人の作業能力等にに応じて適宜延長することができます。

入所手続

役場町民課福祉係(有2341)または社会福祉事務所へ申し出て手続きをしてください。

入所予定年月日

昭和五十八年四月一日

経費

寮費、授業料、訓練材料費等は無料です。

雇用相談室の状況

求人求職状況

(防府公共職業安定所57年12月分)

職種別	男		女	
	求	職	求	職
事務	12 (1)	12	19 (3)	47
技能者	33 (1)	15	13 (1)	11
運転手	31 (1)	17		23
営業	79	7	14	5
単純労働	66 (1)	43	52 (20)	30
店員	9		8	
その他	10 (1)	24	43	20
計	240 (5)	118	172 (24)	113

(注) ()内は徳地町内分で内数です。

徳山職業安定所よりの求人等もあります。希望者は町役場経済課商工観光係へ(有2351)

なお、入所等についての詳しいことは役場町民課福祉係へお尋ねください。

交通共済加入の

受付開始

3月1日から

事故に遭わないようお互い注意しなければなりません。交通事故に遭ったときのことを考えたら……。

交通災害共済見舞金が少しでも皆さんのお役にたつのではないのでしょうか。ぜひ、加入されるようお勧めします。

■共済期間 昭和五十八年四月一日から昭和五十九年三月三十一日まで

■共済掛金 一人五百円、ただし、中学生以下および七十歳以上の人は、一人三百円

■加入要領 自治会長を通じて加入申込書をお配りします。

■加入の受付 三月一日から
■問い合わせ 詳しいことは、役場総務課庶務係(有2251)へお尋ねください。

交通災害共済は、万一の事故に備え、お互いが救済しあう制度です。昨年、徳地町が取り扱った見舞金請求件数は、二十五件でその金額は、二百五十二万円にもなります。見舞金の請求状況からみると、最近では、重傷事故が増えているようです。

私たちは、日常生活で常に車とのかかわりをもっています。交通

町内月間行事予定

- 2月15日 心配ごと相談 10:00~15:00
旧中央公民館
農業振興部落懇談会 9:30~13:00
島地地区・出雲地区・柚野地区対象(15日~16日)
- 16日 同和教育指導者養成講座 13:30~16:00
山村開発センター
町県民税申告受付相談 各地区別
16日~3月10日(日程は2ページ参照)
- 18日 しいたけ協議会総会
9:00~17:00 山村開発センター
- 21日 ただいま3歳相談事業
9:00~17:00 山村開発センター
- 23日 同和教育指導者養成講座
13:30~16:00 山村開発センター
不要犬引取り 8:40までに本庁または各支所へ
- 25日 心配ごと相談 10:00~15:00
柚野公民館
- 3月1日 成人健康相談・定例母子健康相談
13:30~15:00 柚野公民館
- 4日 心配ごと相談 10:00~15:00
島地公民館

休日在宅医(防府地区)

- 診療時間 午前9時~午後5時まで
- 外科
- 2月20日 船津外科
戎町 ☎22-1308
 - 27日 岡村医院
田島 ☎22-5756
 - 3月6日 松本外科病院
天神 ☎22-1409
 - 13日 秋本外科
石ヶ口 ☎23-7222
- 内科・小児科
日曜日・祝日とも防府市休日診療所(寿町・防府市役所別館1階 ☎23-2120)

町の人口

(12月末日現在)	前月対比
世帯数 3,316世帯	+3世帯
人口 11,399人	+1人
男 5,537人	+2人
女 5,862人	-1人
自然増減 +2人(出生9人 死亡7人)	
社会増減 -1人(転入31人 転出32人)	

- ▼三万円 大内谷 案野庄二さんより
(故 ご母堂 ハルさん)
- ▼五万円 船路 粟屋敏夫さんより
(故 ご尊父 且巳さん)
- ▼二万円 羽高 田中常政さんより
(故 奥様 サチヨさん)
- ▼三万円 東京都 和田泰一さんより
(故 ご母堂 トミコさん・須路)
- ▼二万円 桃木 斉藤用右さんより
(故 ご尊父 桃一さん)
- ▼二万円 小古祖 金子三郎さんより
(故 ご尊父 梅吉さん)
- ▼二万円 香典返しの一部として
- ▼二万円 野々井 牛見豊美さんより
(宝くじ賞金の一部)
- ▼七千一百円 引谷小学校児童・職員ご一同より
- ▼二万三千四百八十八円 串中学校生徒・職員ご一同より
- ▼二万八千二百七十五円 (株)井原組より
- ▼二万五千円 北村建材(南)より
- ▼五万五千円 徳地縫製福本郡一さん外従業員ご一同より
- ▼五万円 徳地町連合青年団より
- ▼一万四千四百五十七円
- ▼二万円 安養地 藤本和安さんより
(故 ご母堂 ユキさん)
- ▼二万円 中藤木 藤田誠治さんより
(故 ご母堂 フジさん)
- ▼寄付 野々井 牛見豊美さんより
- ▼二万円 歳末助け合いとして
- ▼七千一百円 引谷小学校児童・職員ご一同より
- ▼一万三千四百八十八円 串中学校生徒・職員ご一同より
- ▼二万八千二百七十五円 (株)井原組より
- ▼二万五千円 北村建材(南)より
- ▼五万五千円 徳地縫製福本郡一さん外従業員ご一同より
- ▼五万円 徳地町連合青年団より
- ▼一万四千四百五十七円

- ▼二万円 島地老人福祉センター窓口募金箱より
- ▼千三百七十一円 匿名さんより
- ▼六万二千九百五十七円 アラレちゃん缶募金
- ▼六万二千九百五十七円 出雲地区子供会より
- ▼一万九千四百七十二円 八坂地区子供会より
- ▼三万八千六百五十三円 島地地区子供会より
- ▼四千九百七十七円 柚野地区子供会より
- ▼六千二百三十三円 串地区子供会より
- ▼マザーテレサ支援協力校
- ▼学用品 中央・島地・引谷・串・三谷・八坂の各小学校および堀・八坂・柚野・串の各中学校より
- ▼東南アジアの国々へカレンダーを送る運動
- 中央・島地の各小学校および堀・島地・柚野・串の各中学校
- そのほか一般の方々

ありがとうございます。社会福祉事業のため役だたせていただきます。

文芸



大 中 祥生選
三七二号より

原 田 芳甫
ガレージを染めて登れる萬紅葉

山 下 富子
岩窟に参拝名簿こぼれ萩

齊 藤 美智子
紅葉冷え嵯峨野の駅に電車待つ

土 井 青城子 選
齊 藤 静枝

玉 井 一葉舟
拾い足す人の言葉や菊日和
一ト言が重荷となりて冬の雨

年新水晶数珠の冷たさも
福社事業のため役だたせていただきます。

さなみ短歌会

一月号より

田 中 玉恵選

原 田 禮子
海猫の憩ふ経島暮れそめて日の御
筒燈台あかく照らしぬ

宇佐川 ミサオ
白とブルーを車窓に写す富士の嶺
にさひさきよしと旅を占ふ

武 石 澄代
子供より漢字の書き順尋ねられあ
はてて辞書引く秋の夜長に

野 村 洋子
小春日に母の作りし糊使ひ障子真
白く張替へてゆく

藤 田 高枝
曼珠院の紅葉に日影移ろひて甘酒
茶屋に立つ湯気ぬくし

佐 古 安子
暮れ早き初冬の峡にのぼり来し月
の明りに大根洗ふ